

事業所名

チャイルドサポートなは

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024年

4月

1日

法人（事業所）理念		全社員及びその家族の物心両面の幸せを追求する。 謙虚にしておごらず人格を高め地域社会に貢献する。								
支援方針		ビザライに関わるすべての人の【笑顔】を増やす。								
営業時間		9時	30分	から	16時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	基本的な生活スキル(排泄、手洗い、着替え、食事)の獲得の支援をする。自身の持ち物の管理が出来るようになる。								
	運動・感覚	姿勢保持、身体の使い方、感覚の調整、注意の向け方、眼球運動を学ぶ。 主な活動：サーキット、リズム遊び、ゲームで色々な身体の使い方を学ぶ								
	認知・行動	空間、時間、色や数、数量や大小の概念理解、適切な行動の取得、必要な情報を収集し、認知の発達を促し、行動に繋げる 主な活動：製作、真似っこゲーム、コーナー遊び(ぬり絵、パズル、粘土)、カラーボールを使った遊び、得意なことを伸ばし、苦手なことの練習								
	言語 コミュニケーション	相手の意図理解、自分の考えを伝えられるようになる等コミュニケーションの向上。言葉以外の方法を活用し意思伝達を学ぶ 主な活動：リズム遊び(歌うやダンス)、ごっこ遊び、ルールのある遊び								
	人間関係 社会性	他者との関わりを持つ事で社会性、対人関係を築き、また人間関係を円滑にするためのルールなどを学ぶ 主な活動：ルールのあるゲーム遊び、地域での活動や公共の場を利用、地域イベントへ参加、他事業所との交流活動								
家族支援		外部講師によるペアレントトレーニングを開催。 児童の様子、支援方法や関わり方を共有。困りごとがあった時はいつでも相談できる環境を整える。				移行支援		学校の先生と児童の様子や支援方針について情報共有します。就学予定の学校と相談員、保護者と会議をもつことで児童の情報を伝え、連携を図る。		
地域支援・地域連携		近隣の散歩や掃除、リサイクル活動、地域のイベントに参加する事で事業所や児童の事を知ってもらい、情報共有をおこない連携を図る。				職員の質の向上		外部講師によるペアレントトレーニング、事例検討をすることで障がいへの理解を深めます。事業所ミーティングでは児童の様子を共有し、支援方法を検討している。		
主な行事等		初詣、節分イベント、卒業進級パーティ、遠足(こどもの国、おきなわワールド)、クッキング、夏祭り、ハロウィンパーティ、イルミネーション鑑賞、クリスマスパーティ、発表会等								